



# 中学生・高校生向け



## 『いつかあなたをわすれても』

桜木紫乃／文 オザワミカ／絵  
集英社 ¥1,700(税別)

家族の一生は、重なりながら続く道のり。守ってもらう子が自分を守る大人へ成長し、年老いた親の記憶からなくなったとしても、なかったことには決してならない。覚悟と慈愛を持って、別れの日まで生きることの大切さを説く物語である。



## 『WE HAVE A DREAM ~201カ国202人の夢×SDGs~』

WORLD DREAM PROJECT／編  
いろは出版 ¥2,600(税別)

不確実で混沌とした世界を前にして、夢を語ることはむなしい行為なのだろうか?この本では、世界中の若者達が、困難な状況をなんとか変革したいと大きな夢を語っている。手に取ればさっと、あなたの背中を押す希望の書となるはずだ。



## 『境界のポラリス』

中島空／著  
講談社 ¥1,400(税別)

高校1年生の恵子は、中国生まれで5歳の時に母に連れられ日本に来た。自分が何者なのか悩んでいる時、外国人が日本語を学ぶ「青葉自主夜間中学」に出会う。そこで日本語を教えるようになり、自分自身と向き合い成長していく。



## 『クジラの骨と僕らの未来』

中村玄／著  
理論社 ¥1,300(税別)

ゲームやアイドルに興味を持たず、トカゲを熱心に飼育して同級生にからかわれる少年だった著者は、いかにしてクジラの研究者となったのか。自分の好きなものを信じて追いつけることで、未知の世界を開くことができると教えてくれる一冊。



## 『31cm』

Japan Hair Donation & Charity／監修  
KuLaScip ¥2,000(税別)

タイトルの「31cm」は、切った髪を寄付(ドネーション)できる長さを指す。髪に悩みを抱える子どもたちにウィッグを提供するヘアドネーション。もらう人、渡す人、双方をつなぐ人、それぞれの思いと活動への理解が深まる一冊。



## 『詩人になりたいわたしX』

エリザベス・アセヴェド／作 田中亜希子／訳  
小学館 ¥1,600(税別)

シオマラは誰にも言えない思い…不仲の親、双子の兄との違い、学校生活、親に秘密のデート…をノートに書く。ある時、勇気を出してポエトリー部に参加し、自作の詩を発表すると世界が変わった! 高校生の心の声を詩の形式で描いた作品。



## 『そらのことばが降ってくる ~保健室の俳句会~』

高柳克弘／作 あやのあゆ／絵  
ポプラ社 ¥1,400(税別)

保健室登校のソラが保健室へ行くと、いつもと様子が違う。そこでは同級生のハセオがにぎやかに俳句で遊んでいた。次第にソラも俳句に真剣に向き合うことに。言葉で傷ついた経験を持つ少年たちが、俳句を通してつながりを強めていく。



## 『チバニアン誕生 ~方位磁針のN極が南をさす時代へ~』

岡田誠／著  
ポプラ社 ¥1,500(税別)

千葉県に地層に残る約77万年前の地磁気逆転の痕跡が根拠となり、2020年、地球の時代(年代)としてチバニアンが誕生! 国際レースに挑んだチーム代表の地質学者が、地磁気の逆転や地層の測定技術の解説を交え、チバニアンがどんな時代か紹介。

## その他のおすすめの本



### 『赤い糸でむすばれた姉妹』

キャロル・アントワネット・ピーコック／作 日当陽子／訳 野田あい／絵 フレーベル館 ¥1,400(税別)

### 『学校では教えてくれない自分を休ませる方法』

井上祐紀／著 KADOKAWA ¥1,300(税別)

### 『イラストで学ぶジェンダーのはなし』

アイリス・ゴットリーブ／イラスト・文 野中モモ／訳 フィルムアート社 ¥2,000(税別)

### 『自分のミライの見つけ方』

児美川孝一郎／著 旬報社 ¥1,400(税別)

### 『海をわたった母子手帳』

中村安秀／著 旬報社 ¥1,600(税別)

### 『世界一やさしい依存症入門』

松本俊彦／著 河出書房新社 ¥1,420(税別)

### 『親の期待に応えなくていい』

鴻上尚史／著 小学館 ¥880(税別)